

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く お礼申しあげます。

さて、当社グループの第79期の事業の概況につきまして、次のとおりご報告申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益は総じて緩やかに改善の動きがみられました。個人消費、設備投資に持ち直しの動きが、雇用情勢には改善の動きがみられ、景気全体は緩やかに回復しております。

一方で世界の景気は、一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直しの動きがみられますが、中東情勢や欧米における高い金利水準に伴う影響、物価上昇等による下振れリスクがあります。わが国においても、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、企業物価指数や消費者物価指数の高止まり、自然災害や物価上昇の継続による消費マインドの下振れなどが懸念され、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、一定の販売数量を確保し、自動車補修用市場でのシェアの拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注拡大に向け、営



取締役社長 北村 倍章

業活動を展開いたしました。また、原材料価格、エネルギーコスト、人件費等の上昇分を吸収すべく、販売数量が厳しい中、収益向上のための人材確保ならびに人材育成、業務効率化に注力しながら、収益確保に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、81億57百万円 (前年同期比2.0%増加)となりました。利益面につきましては、 営業利益は6億28百万円(前年同期比2.8%減少)、経常利 益は7億67百万円(前年同期比1.6%増加)、親会社株主に 帰属する当期純利益は5億49百万円(前年同期比5.5%増加)となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野では、特化則対応、PRTR法対応の1液ベースコート「ハイアートNext」やハイソリッドクリヤー「アクセルクリヤー」シリーズで市場占有率の維持を図るとともに、特殊ウレタン樹脂をベースとした2液型塗料「ベッドライナービースト」で新規ユーザーの獲得に努めました。併せて、水性1液ベースコート塗料「アクアスDRY」では主力ユーザーへの普及促進を行うとともに、水

性塗料の安全性を維持しつつ作業効率の改善と作業者の 負担軽減を実現した水性1液ベースコート塗料「CRONOS HD」で新規ユーザー獲得に注力しました。大型車両分野 では、トラック荷台床面の木部保護塗料「ウッドプロテクト」、 特化則対応、PRTR法対応の2液ウレタン樹脂塗料「ハイ アートCBエコ」でユーザー獲得に注力し、堅調に推移いた しました。さらに、調色作業を標準化・システム化した測色機 「彩選短スマート」の販売を促進し、ユーザーの作業効率 改善や若年者の技術教育に大きく貢献いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシリカ」シリーズに加え、JISA6021取得の外壁用塗膜防水材「アトロンエラストマー」、抗ウイルス性、抗菌性、抗カビ性、消臭性に優れた内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」など、各種用途に特化した製品を展開いたしました。また、タイル床面等滑り止めの「スキッドガードシリーズ」では、高耐久性を実現した無溶剤2液型ウレタン樹脂塗料「スキッドガードTOUGH」、水性1液型アクリル樹脂塗料「スキッドガードAQUA」の販売促進に取り組みました。

工業用塗料につきましては、ユーザーの環境重視志向を背景に「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、従来の水性塗料と比較して乾燥性・光沢を大幅に向上させた水性1液型アクリル樹脂塗料「アクアシャインGA」において、引き続き個々のユーザーに対応して積極的な個別営業活動に取り組みました。

エアゾール分野におきましても、工業用向けでは、補修用スプレー「エアラッカーエコ」の売上が堅調であったほか、DIY分野では、2液内部混合型エアースプレー「エアーウレタン」、1液カラークリヤー「キャンデーカラー」が堅調に推移しました。

今後の経済の見通しにつきましては、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の影響による原油価格をはじめとするエネルギー価格の動向、物流・運送業界を取り巻く2024年問題の顕在化、通商政策など米国の政策動向がわが国経済に与える影響が見通せず、先行きは極めて不透明な状況であります。

当社グループを取り巻く状況も予断を許しませんが、引き続き、原材料価格、エネルギー価格や物流コスト、人材確保・育成に係る人件費の上昇に対処すべく、生産効率化、業務効率化に注力し、販売シェア・販売数量を維持・拡大することで収益確保に繋げてまいります。

塗料業界におきましては、引き続き企業間競争が激しくなることが予想されます。このような状況の中、当社グループは、「お客様に一番近いメーカーであり続けよう」という経営ビジョンを掲げ、全社員一丸となって収益の向上に邁進いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2025年6月

業績ハイライト









連結貸借対照表

(単位:千円)

建和具旧 对黑衣		
当 期 2025年3月31日現在	前 期 2024年3月31日現在	
8,391,761	8,977,909	
12,495,492	11,784,677	
2,708,982	2,718,945	
67,868	32,158	
9,718,642	9,033,574	
20,887,253	20,762,586	
2,170,202	2,508,937	
1,077,090	1,074,301	
3,247,292	3,583,238	
16,701,706	16,246,750	
1,290,400	1,290,400	
1,212,528	1,210,742	
14,379,326	13,925,782	
△ 180,548	△ 180,174	
520,287	525,081	
520,287	525,081	
417,968	407,517	
17,639,961	17,179,348	
20,887,253	20,762,586	
	8,391,761 12,495,492 2,708,982 67,868 9,718,642 20,887,253 2,170,202 1,077,090 3,247,292 16,701,706 1,290,400 1,212,528 14,379,326 △ 180,548 520,287 520,287 417,968 17,639,961	

連結損益計算書

(単位:千円)

		(1 = 1 : 3)
科目	当 期 2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで	前 期 2023年4月 1 日から 2024年3月31日まで
売上高	8,156,880	7,995,011
売上原価	5,687,836	5,547,044
売上総利益	2,469,044	2,447,967
販売費及び一般管理費	1,841,489	1,802,645
営業利益	627,555	645,322
営業外収益	142,128	114,295
営業外費用	2,975	4,855
経常利益	766,708	754,762
税金等調整前当期純利益	766,708	754,762
法人税、住民税及び事業税	216,756	220,306
法人税等調整額	△ 17,800	1,787
法人税等合計	198,956	222,093
当期純利益	567,752	532,669
非支配株主に帰属する当期純利益	18,925	12,576
親会社株主に帰属する当期純利益	548,827	520,093

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当 期 2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで	前 期 2023年4月 1 日から 2024年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	486,440	798,150
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 330,740	△ 707,296
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 109,492	△ 105,993
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	46,208	△ 15,139
現金及び現金同等物の 期首残高	3,426,131	3,441,270
現金及び現金同等物の 期末残高	3,472,339	3,426,131



貸借対照表

(単位:千円)

(単位・十		
科目	当 期 2025年3月31日現在	前 期 2024年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,807,875	7,465,612
固定資産	11,116,103	10,503,275
有形固定資産	2,088,138	2,087,448
無形固定資産	66,960	31,250
投資その他の資産	8,961,005	8,384,577
資産合計	17,923,978	17,968,887
 負債の部		
流動負債	2,149,045	2,529,439
固定負債	835,812	848,415
負債合計	2,984,857	3,377,854
純資産の部		
株主資本	14,526,076	14,174,619
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	12,206,299	11,854,468
自己株式	△ 180,548	△ 180,174
評価·換算差額等	413,045	416,414
その他有価証券評価差額金	413,045	416,414
純資産合計	14,939,121	14,591,033
負債純資産合計	17,923,978	17,968,887

損益計算書

(単位:千円)

沃皿川开日		(単位・十円)
科目	当 期 2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで	前 期 2023年4月 1 日から 2024年3月31日まで
売上高	7,688,897	7,515,332
売上原価	5,574,896	5,440,707
売上総利益	2,114,001	2,074,625
販売費及び一般管理費	1,677,629	1,640,878
営業利益	436,372	433,747
営業外収益	155,773	130,662
営業外費用	2,110	4,638
経常利益	590,035	559,771
税引前当期純利益	590,035	559,771
法人税、住民税及び事業税	149,678	148,504
法人税等調整額	△ 6,757	△ 3,264
法人税等合計	142,921	145,240
当期純利益	447,114	414,531

チーム美らサンゴ(サンゴ保全活動)への参加

チーム美らサンゴは、地球温暖化による海水温上昇などの原因により激減したサンゴの保全活動を目的に、2004年に発足し今年で活動22年目となります。









当社は2010年から参加しており、サンゴの植え付けプログラムや沖縄県内外のイベ

ントを通じて"美ら海を大切にする心"をより多くの人に広げることを目的に活動しています。今後は、参

加当初にも増してSDGsやカーボンニュートラルといった環境保全に取り組むことが企業の社会的責任として求められており、当社はこれからも美らサンゴ活動に積極的に参加し環境保全に貢献していきます。





(提供:チーム美らサンゴ)

チーム美らサンゴ公式ウェブサイト:https://www.tyurasango.com/

健康経営優良法人認定

当社は、2019年4月に社員の健康づくりのために健康経営に取り組むことを宣言する「健康宣言」を行いました。具体的には、生活習慣病の情報提供による社員の健康意識の向上、ストレスチェックの実施とフォ





働く人の健康と働きがい のある職場づくり

ロー、メンタルヘルスの社外相談窓口の設置、社員の健康診断項目の拡充など、全社員が健康で安心して働くことができる組織づくりに取り組んでいます。その結果、2019年に「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に認定され、2025年まで継続して認定されています。





会社の概要

(2025年3月31日現在)

社 名 イサム塗料株式会社 英文社名 Isamu Paint Co., Ltd.

設立年月 1947年7月

資 本 金 12億9,040万円

従業員数 205名

事 業 内 容 塗料、塗装用機械器具の製造販売および

塗装工事請負

本 社 〒553-0002

大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号

電話 06-6458-0036

事業所 滋賀工場 営業企画部

東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店 仙台出張所 札幌駐在所

広島駐在所

連結子会社 イサムエアーゾール工業株式会社

明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

役員の状況

(2025年6月27日現在)

 取締役社長
 北村倍章

 取締役
 深田修也

 取締役
 山碕昌之

 取締役(常勤監査等委員) 海井和夫

 社外取締役(監査等委員) 澤田直樹

 社外取締役(監査等委員) 樫元雄生

会計監査人

清稜監査法人

ネットワーク



■詳しいIR情報は、ウェブサイトでご覧いただけます。 https://www.isamu.co.jp





株式の状況

(2025年3月31日現在)

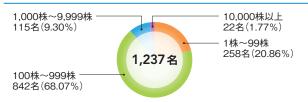
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	2,000,000株 (自己株式94,439株を含む。)
株主数	1,237名
単元株式数	100株

大株主の状況 (上位10名)

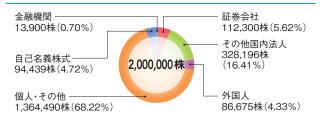
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
北村初美	443	23.25
北村健	442	23.20
イ サ ム 塗 料 栄 勇 会	161	8.48
株式会社SBI証券	93	4.91
光通信株式会社	40	2.11
長瀬産業株式会社	33	1.75
イサム塗料従業員持株会	25	1.32
INTERACTIVE BROKERS LLC	25	1.31
株式会社ダイセル	21	1.13
DEUTSCHE BANK AG, SINGAPORE A/C CLIENTS(TREATY)	20	1.04

(注) 1. 当社は、自己株式を94.439株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株式数別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

株主確定基準日 定時株主総会・期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

公告 方法 電子公告

https://www.isamu.co.jp/ir/notification

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社 特別口座の口座管理機関

郵便物ご送付先 〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

お問い合わせ先 0120-094-777 (通話料無料)

(受付時間:土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

ウェブサイトURL https://www.tr.mufg.jp/daikou/

【ご案内】

1.単元未満株式の買増制度について

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主様は、 お手元の単元未満株式を1単元(100株)となるよう買 増し請求することができます。

また、単元未満株式について買取り請求することもでき ます。

- 2.株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続 きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管 理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口 座を開設されている証券会社等にお問い合わせくださ い。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱 いできませんのでご注意ください。
- 3.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつき ましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となってお りますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ 信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ 信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本 支店でお支払いいたします。